

特定非営利活動法人 日本免疫学会
Tadamitsu Kishimoto International Travel Award for the 15th ICI
研究発表報告書

申請者氏名	岡井 晋作	会員番号	0032993
申請者の 所属・職名	長浜バイオ大学大学院バイオサイエンス研究科 大学院生		
出席会議名	15 th International Congress of Immunology		
発表論文 タイトル	Oral administration of poly-reactive high-affinity IgA monoclonal antibody against intestinal microbiota improved inflammatory colitis in mice.		

実施結果:

この度は、Tadamitsu Kishimoto International Travel Award に選出して頂き、誠にありがとうございます。岸本忠三先生をはじめ選考委員の先生方に心より御礼申し上げます。また、ご推薦頂きました新蔵礼子先生に深く感謝申し上げます。

私は2013年8月22日から27日までイタリアミラノで開催されました15th International Congress of Immunology に参加させて頂き、口頭発表を行いました。

15th International Congress of Immunology では、私の研究している分野である腸管免疫だけではなく免疫学の様々な分野についての最新の知見の結果を知ることができ大変有意義なものとなりました。

また、Immune regulation at barrier sites のワークショップで口頭発表を行った際には複数の方々から質問をしていただきました。その中で、IgA 抗体を経口投与すると体内に取り込まれIgA 腎症のような炎症反応を引き起こすのではないかという質問を頂きました。私は今まで粘膜IgA抗体について研究を行ってきたので血中IgA抗体についてはあまり知りませんでした。私だけでは思いつかない観点からの質問をしていただいたので研究の視野を広げる事が出来大変有意義なものとなりました。

今回の学会は私にとって初めての学会参加であり大変貴重な経験ができました。今後は、この経験を活かし研究を行っていきたいと考えています。